

議事録

会議名	令和7年度 第5回 にしるん会議（学校運営協議会）		
-----	---------------------------	--	--

(以下、敬称略)

日付	令和7年10月30日	時間	13時30分～14時50分
場所	1階 会議室	記載者	事務 関根
欠席者	欠席者 8名		
議題	西原小児童の学力向上のためにできること		
決定事項	1. 地域協働学校推進補助金の使途について、音楽会の楽器運搬費を支出する。		
内容	<p>1. 開会の言葉(教頭)</p> <p>2. あいさつ</p> <p>あいさつ(会長) インフルエンザによる学級閉鎖が市内でも出ているので注意しましょう。</p> <p>あいさつ(校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回、前々回のにしるん会議を校長会議のため欠席し、失礼しました。 ・5年生、3年生でインフルエンザによる学級閉鎖が出ている。 ・来週の音楽会に向けての練習ができず出来栄えが心配だが、子どもたちなりに一生懸命取り組んでいる。 ・先日の運動会は雨の中だったが、演技を見てもらうことができた。9割の保護者が共働きのため、土曜日に演技だけでも見せることができた点はよかったです。 ・音楽会後は、令和9年度の学習指導要領改正に向けて40分授業を開始し、下校時刻10分早まる予定。 ・本日は、本校の学力向上のために熟議いただければありがたい。 <p>あいさつ(ふじみ野市教育委員会) インフルエンザが広まっており、市内でも学級閉鎖が増えている。児童だけではなく、大人も注意が必要だ。</p> <p>3. 西原小のようすから(主幹)</p> <p>(1)児童の学習について～県学力・学習状況調査の結果から～ (スライドを用いて) 棒グラフ、上から本校児童、ふじみ野市、埼玉県の正答率。</p>		

本校児童正答率はふじみ野市、埼玉県のよりも低くなっている。
埼玉県の正答率よりもふじみ野市のほうが正答率が高く、学力が高い。西原小もふじみ野市の一員として学力を上げていく必要性を感じる。

4年生は今年度初受検、5年、6年は昨年度よりは正答率は上がっている。
4年生国語の無回答は44%→29%、算数は14%→5%と、無回答率は下がっている。
5年生、6年生も無回答率が下がっている。

平均正答率が上がり、無回答率は下がってきてている。
タブレットによる回答に児童が慣れてきているという要因が考えられる。

(2) 帰りの会日記

西原小の児童は算数、国語ともに自分の考えを書くことが苦手である。
書く力を持つために、帰りの会の時間に日記を書く『帰りの会日記』を2学期から行っている。
2学期当初は2行しか書けなかった児童が、4行書けるようになった。
書くことに慣れ親しんできている。学年によってはテーマを決めて書かせている。

(3) 続き作文

毎週金曜日の国語スキルの時間に実施。校長も見ている。
良いものは昇降口に飾り、他の児童の作品を見て刺激となるようにしている。
書くことの課題の改善につながるのではないか。

(4) 1年生の研究授業

先週、指導者を招いて研究授業を行った。
『はたらくじどうしゃ』
プリントの形式に沿って自動車の特徴について書くことができるようになった。
来週火曜日に6年生でさらに発展させた授業を行う予定。

(5) 児童質問紙より

児童質問紙から、西原小の児童は内発的動機で学習が好きということが分かった。
教員やおうちの人からのほめられたいという動機よりも、『将来の役に立つから』という理由で勉強を頑張っていることが分かった。
学習習慣については、準備や計画性が苦手という課題があることが分かった。
学習の粘り強さについても学校としても惹き付ける授業を行っていく必要がある。
郷土愛について、地域の方にたくさんのご協力いただいているが、児童はあまり関心を持っていないことが分かった。ふじみ野市、埼玉県のことについて興味を持ってもらうことが必要である。

(6)自主学習

お話朝会で自主学習について校長先生よりお話をあった。

すでに取り組んでいた子もまだ取り組んでいなかった子も自主学習に取り組むようになった。

良い自主学習ノートを昇降口に飾って、他の児童の頑張りを見られるようにしている。児童へのいい刺激となっている。

頑張ったご褒美として、校長先生と一緒に給食を食べるチケットを渡すといったことも行っている。

自主学習ノートの例としては、6年生なら歴史の調べ学習、復習をしている。担任からの一言のコメントも。(スライドを見せながら)

3年生でもきれいにまとめて自主学習を行えている。

『書くこと』を中心とした学校課題研究について、国語だけでなく算数やその他の教科でも自分の意見を書いて伝えられるよう指導していく。

自主学習ノートを通じて、自ら計画して学習を行えるよう学校として取り組んでいく。

今委員の皆さんに提示した学力・学習状況調査結果の資料は、学校HP学校だよりのページに掲載するので、カラーのもので詳しく確認していただければありがたい。

4. 熟議(西原小児童の学力向上のためにできること)

本校児童の学力を上げるためにできることを、10分間を目安に熟議していただきたい。

5.各グループの意見発表

(会長)タブレットの使い方については西原小の児童はできているのではないか。

子どもたちへ書くことの指導をされているが、題材が難しいと書けないのでないか。

行事等子どもたちの書きやすい題材を提示していて工夫しているなど感じた。

学力向上に関しては、家庭の意識が大事なのではないか。

漢検を3月に実施予定なので、そこで児童が達成感を味わえればいい。

児童が達成感を感じられるような取り組みを今後もやっていければいい。

(委員)

改善策までいかず、問題点を挙げるところで終わった。

タブレットを使って宿題をやるが、音読でタブレットの使うと親が確認できない。(親が録画に映り込んでしまうから?)間違っていても親がその場で指摘できない。

タブレットを使用するにあたって、読めるけど書けないということが起こっているのではないか?

現役の保護者として様々な課題を感じた。

2 グループのお話により、タブレットにより学力調査の結果が上がったというメリットもあったが、音読の結果を機械が判定するので、人が聞いたときの間の取り方とかは保護者の経験を生かせないのでないか。

働き方改革の一環で、タブレットだと取組結果がタブレット上で確認できるので、負担軽減になるというメリットはある。

ここで委員の皆さんに質問ですが、『続き作文』のテーマで子どもたちに書いてもらうテーマでおすすめがあればあげていただきたい。

(委員)書くことがメインなのか、頭の中で考えて書くことを目指すのか？

(主幹)“自分の頭の中で考えたことをお友達に伝えられるように書く”というところを目指している。型を学んで、書き方を学んでいく。

子どもたちが興味関心をもってかける題材があれば教えていただきたい。

(委員)題材として、季節の行事等はどうか？自分も人に話題を振る時に季節の話題を振ることが多い。

(主幹)6 年生の児童数名がトランプ大統領の動向に注目している。時事に即したところで書かせてもおもしろいかもしれない。

(会長)食事はどうか？季節によって、鍋だったり、シチューだったり、各家庭で何を食べたのかを話すのはどうか。

(委員)選挙についてはどうか。

(委員)二択でテーマを提示するのはどうか。

北辰テストでも最後の問題に 2 つの意見を上げてそれについての意見を書くというものが出る。

(主幹)家庭での意識を上げていくことが大事という意見も出たが、そのためにいいアイデアがありましたら、教えていただきたい。

子どもたちの学力向上のために今後ともご協力よろしくお願ひします。

6. 閉会の言葉(教頭)

先に連絡事項からお伝えします。

	<p>(1)音楽会について 『音楽会の開催について』、9:40より受付、ぜひいらしていただきたい。裏面の黄色いマークのところが委員の席。プログラムは別紙。 自家用車での来場は原則控えていただいているが、ご要望があればお知らせください。 出欠については 6 日までに連絡ください。</p> <p>(2)地域協働学校推進補助金について 地域協働学校推進補助金について、次第の裏面の補助金の使用方針をご覧ください。 『開かれた学校づくりの推進』のために補助金を使用できる。 計画はこの通りだが、委員の皆さんのお見がありましたらいただきたい。</p> <p>本日、ご承認いただきたい件として、 音楽会のためにステラウエストへ楽器を運ぶ運搬費として 43,120 円を使用させていた だいてもよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし) ご承認ありがとうございます。</p> <p>(会長)その他の予算で何かできることのアイデアがありましたら、私までお知らせください。</p> <p>閉会の言葉(教頭)</p>
次回予定	令和 7 年 12 月 11 日 9 時 30 分～